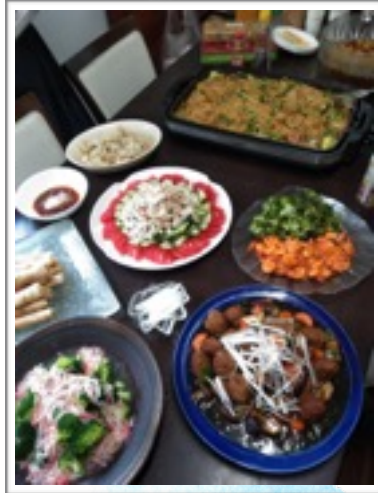


か
変えられてきたこと



いぜん きょうかい がいへき え
以前の教会の外壁の絵
なつかしいですね



かまえ
コロナ禍前のパーティー
はこんな感じでした



ねん
2024年～こどもれいはい
はじ
が始まりました



ねん ようこうだいえき ちず
2025年、洋光台駅の地図
に教会の案内が掲載



あい きょうだいいしまい いちじ
愛する兄弟姉妹との一時
の別れを体験し、ますます
強く、天国への希望を
抱くことができるよう
になりました。ハレルヤ！



きょうかいねんかん しゅ あい もの わたし
教会 年間テーマ～主に愛された者から主を愛する者へ「私は主を愛する」

しゅうねんきねん
2026 | 15周年記念 | No.10

ハッピー バースデー
ショートメッセージ「Happy Birthday」

いま ねんまえ ねん がつ か き きょうかい ようこうだい
今から15年前、2011年10月2日（日）に、オリーブの木キリスト教会は、ここ洋光台
の地で産声を上げました。ですから私たちは、毎年10月の第一曜日を、私たち教会のお
誕生 日としてお祝いしています。

お誕生日を迎えた人には「おめでとう！」の言葉を贈りますね。改めて、「おめでとう」と
いう言葉を辞書で調べてみると、その意味は「相手に良いことがあった時、その喜びを共
に祝うあいさつの言葉」と記されています。英訳すれば「Congratulations」。受験に合格
した時、入学・卒業する時、また何かの大会で優勝した時などの「おめでとう」です。

しかし、英語で誕生日のお祝いは、「Happy Birthday」と言いますね。それは誕生日
が、人が何かを成し遂げた功績をたたえるための日ではなく、ただ、その人が生まれてきた
そのことを、喜び祝う日だからです。「あなたが生まれてきたことが本当にハッピー」そう
言われても、中には、「何がハッピーなんだ！自分なんか生まれてこなければ良かったん
だ」と反論される方もいらっしゃると思います。

神（イエス）さまは、この天地万物を創造なさった時、一番最後に、ご自身の似姿に人間
をお造りになりました。そして完成したそのすべてをご覧になって、「見よ。それは非常に
良かった」と思われました。まさに、この世界は、神の最高傑作なのです。しかし、最初の
人アダムが神との契約を破り、人間は神に背を向けて生きようになりました。すべてのい
のちの源である神から離れること、それはすなわち「死」を意味します。

ひと め
人の目にはまっすぐに見える道がある。その道の終わりは死の道である。

わら うきにも心は痛み、終わりにには喜びが悲しみとなる。

<箴言14章12～13節>

こうしてこの世界は、すべてのものが「死」に向かって動いていく、悲しみに満ちたところ
と化してしまいました。どうせみな死ぬ運命一。この現実目に向ければ、すべての人
が、いのちの誕生を心からハッピー！と受け入れることができないはず。す。
聖書に登場する信仰者たちも、その心が神から離れた時、

なぜ、私は、胎から出たとき、死ななかったのか。
なぜ、私は、生まれ出たとき、息絶えなかったのか。

<ヨブ記3章11節>

わたくし う ひ はは わたくし う ひ しゆくふく
私の生まれた日は、のろわれよ。母が私を産んだその日は、祝福されるな。

<エレミヤ書20章14節>

とつぶやいています。

神との関係を断って生きる人生は、親からはぐれた迷子の子どものと同じです。どんなに
周囲の大人が声をかけて親切にしてくれても、その心は、不安と恐れから解放されることは
ありません。泣きじゃくる子どもの顔に笑顔が戻るのは、心配して捜しに来た親のもとに帰
る時です。

「あなたはどこにいるのか」一。父なる神さまは、アダムが離れた時から今日に至るまで
ずっと、私たち人類にそう呼びかけ続けておられます。その声に応えて、イエスさまのもと
に立ち返り、この世界に生を受けた喜びを、心から祝うことができるお一人おひとりであり
ますように。

また、天からこう告げる声が聞こえた。

「これはわたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。」<マタイの福音書3章17節>

←教会公式ラインはこちら



教会HPはこちら→ <https://olivetree-christchurch.com>



か
変わらないこと



イベントごとに、
いろいろな工作をする
創造性豊かな教会です



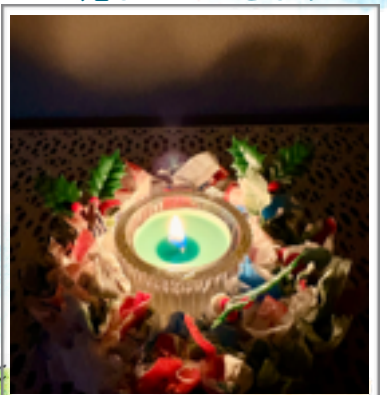
ろうにやくなんによ ぜんせだい
老若男女、全世代で
一つの机を囲みます



か いちど
コロナ禍での一度の
ライブ配信礼拝を除き、
欠かさず全礼拝集まるこ
とができました



オリジナルのアドベント
カレンダー、毎年多くの
方が楽しみにしてくだ
さっています。今年も
いよいよ今月から準備が
始まっていきます



イエスさまが永遠に、
私たちの光です。今日までの
すべてを、ただ主に感謝